

# 教育だより

発行: 芦別市教育委員会学務課

☎0124-22-2111

目次	1面	コミュニティ・スクール、小中一貫教育
	2面	令和2年度芦別市教育行政執行方針
	3面	令和2年度教育予算について
	4面	令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

## 芦別市が目指すコミュニティ・スクール 活動2年目に向けて

本市のコミュニティ・スクール（以下「CS」という。）は、令和元年度に活動のスタートを切りました。市内各校の校長の学校運営方針の承認を踏まえた上で、先進地視察や研修会などの合同での活動のほか、中学校区ごとに学校支援部会、学校関係者評価部会に分かれて活動を行ってきました。各中学校区学校運営協議会では、委員の皆さんが校区の子ども達の現状・実情を踏まえ、どんな力を付けさせたいのか、そのためにどんな活動をして行けば良いのかなどのお話し合いを積み重ねてきました。その話し合いを踏まえ、芦別中学校区では「星のように輝きふるさとへの誇りを胸に学び合おう！～チャレンジしよう！夢いっぱい、自信いっぱい芦別っ子～」というスローガンを作成。また、啓成中学校区では、自分の目標に向かって全力で取り組む、コミュニケーション能力、学力（家庭学習の習慣化）、地域に誇りを持つ子どもを育てる方法などの話し合いを深めました。

令和2年度に向けて両中学校区では、「家庭学習強調週間」「CSボランティアの拡充」などの具体的な取り組みを進めていく予定でいます。CSの目的の大きな柱の一つとして、地域や保護者の皆さんが学校運営に参画し、学校を応援していただく仕組みづくりがあり、そのために「学校支援ボランティアの拡充」が必要となっています。スキーや柔道の授業、夏冬休み中の学習会の補助など、登録されている皆さんには様々な場面でご協力いただいております。今年度は、学校からの多様なニーズに応えるため、更に学校支援ボランティアを拡充し充実を図っていく予定ですので、地域の皆さんのご協力をお願い申し上げます。

## 小中一貫教育 ～小・中学校の円滑な接続を図る取組み～

本市では、平成30年度に小中一貫教育協議会を立ち上げ、児童生徒の学力向上、中1ギャップの未然防止、教職員の資質能力の向上を目的に、芦別ならではの小中一貫教育の取組みを中学校区ごとに進めています。昨年度は、中学校区での目指す子どもの姿を目標に、小中学校9年間の『接続』に視点をあて、学校での生活や学習のきまり、家庭学習のねらいや方法など、発達段階を考慮した9年間を見据えて学校での指導の流れを確認してきました。具体的には、『目指す子どもの姿』を目標に、家庭学習の時間は、小学校は学年×10分+10分、中1は70分、中2は80分、中3は90分を目標に行う。小学校の低学年では「習慣化」、中学年では「自主的な学習習慣の確立」、高学年では「予習・復習」、中学校では「自学力を身につける」というねらいをもって行うなど、9年間の指導の見通しをもちながら、授業参観や交流、話し合いを行ってきました。

その中で昨年度、芦別中学校区では、中学校における教科担任制による授業の進め方や中1ギャップの未然防止など、小・中学校の円滑な接続を図り、中学校入学後の学校生活をスムーズに送ることを目的に、芦別小学校の6学年児童が芦別中学校を訪れ、理科の授業を受けました。子ども達の中からは、「中学校に行ったらこんな感じなんだと想像がついた」などの感想が聞かれました。

# 令和2年度芦別市教育行政執行方針

本市では、芦別市総合教育大綱の基本目標である「地域とともに、学ぶよろこびを実感できるまち」の実現に向けて、毎年度、芦別市学校教育推進計画を策定し、この計画において4つの重点目標を掲げて学校教育活動に取り組んでいます。

## I 学ぶ力の育成

児童生徒が自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら問題を解決する能力としての「学ぶ力」の育成を図ります。

- ★ 漢字検定、数学・算数検定、英語検定の検定料の助成
- ★ 学習サポート教員、特別支援教育学習支援員の配置
- ★ 習熟度別指導、個に応じた指導や繰り返し指導の充実
- ★ 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の推進
- ★ 外国語指導助手を活用した外国語活動の充実
- ★ ICTを効果的に活用したプログラミング教育の推進



## II 豊かな心の育成

生命を大切にする心や、他を思いやる心など豊かな心を持つ子どもの育成を図ります。

- ★ 「考え、議論する」道徳教育の充実
- ★ 炭鉄港や文化財など地域の教育的資源を活用したふるさと教育の推進
- ★ いじめの防止や不登校児童生徒への支援の取組みの充実
- ★ 読書に親しみを持ち、「読む力や書く力」の育成
- ★ 防災、防犯、安全教育及び安全対策の充実
- ★ 集団行事や奉仕活動など学校行事の創意あふれる実践と充実



## III 健やかな身体の育成

家庭や関係機関との協力・連携を図り、様々な知識を身につけ、健康で安全な生活を営む能力や態度の育成を図ります。

- ★ 市の保健師等による健康教育の充実
- ★ 栄養教諭による食育指導の推進
- ★ 縄跳びやマラソンなどの「一校一実践」による特色を生かした体力づくり
- ★ 「早寝早起き朝ごはん」「望ましい生活習慣」の定着への指導
- ★ 歯の健康を保持するためのフッ化物洗口の継続実施



## IV 地域に開かれた信頼される学校づくりの推進

学校・家庭・地域が情報を共有し、一層信頼される学校づくりに取り組みます。

- ★ 「学校だより」や「教育だより」等による学校運営や教育活動の情報の共有化
- ★ コミュニティ・スクールの充実による地域とともにある学校づくり
- ★ 学校関係者評価に基づく学校経営、教育活動の改善
- ★ 学校支援ボランティア活動の充実



## 令和2年度教育予算について

本市の教育予算は、学校教育の充実や学力向上など、様々な取組みを計画し、子ども達がより良い教育環境の中で学校生活を送れるよう事業の目的に応じて予算を決めています。

今年度実施する事業とその予算について、一部を紹介します。



### ★地域とともにある学校づくり推進事業（68万円）

コミュニティ・スクールに係る運営費や講演会費など。

### ★外国語教育推進事業（900万円）

小学校と中学校に一人ずつ配置している外国語指導助手に係る経費など。

### ★教職員研修等事業（96万円）

教職員の研修活動費や、音楽発表会、芸術鑑賞会などの教育振興に係る経費など。

### ★学力向上・教育課程管理事業（247万円）

各種検定料、家庭学習用ドリルの経費など。

### ★特別支援教育推進事業（1,815万円）

各学校に配置している学習支援員の経費など。



### ★就学援助事業（1,161万円）

経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対して支給する学用品費の経費など。

### ★情報化教育推進事業（1,816万円）

中学校に整備するWi-Fiやタブレット型パソコン導入に係る経費など。

### 【各種検定料の助成】

本市では、小学3年生から中学3年生までの児童生徒を対象として、「漢字検定」「算数・数学検定」「英語検定」の受検料を1回分助成しています。「合格を目指して学習し、目標を達成する」ことで学習に対する自信に繋がる機会になるよう願っています。ご家庭でもこの取組みについて話し合い、お子さんのチャレンジを応援してください。

### 【中学校にタブレット型パソコンを整備】

学習指導要領の改訂に伴い、ICT教育及びプログラミング教育の実施が必須となりました。昨年度は小学校にWi-Fi環境を整備し、タブレット型パソコンを導入しましたが、今年度は中学校に整備する予定です。タブレット型パソコンは持ち運びができるので、授業の様々な場面で活用していきます。

### 【学習サポート教員の配置】

学習環境の充実、学習内容の確実な定着を図るため、現在、市内3校にサポート教員を配置しています。個に応じた指導や繰り返しの指導を行い、きめ細やかな学習指導の充実を図っていきます。



## 保護者・地域の皆さまへ

教育だよりは、本市の学校教育の現状や課題、さまざまな施策や取組などを広く市民の皆さんに知っていただき、情報を共有するため年3回発行しています。

本市の学校教育の向上に関するご意見を「郵送」、「ファックス」、「電子メール」（様式自由）にてお寄せください。

【送付先】〒075-8711 芦別市北1条東1丁目3番地 芦別市教育委員会学務課学校教育係  
【電話】0124-22-2111 【ファックス】0124-22-9696

# 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

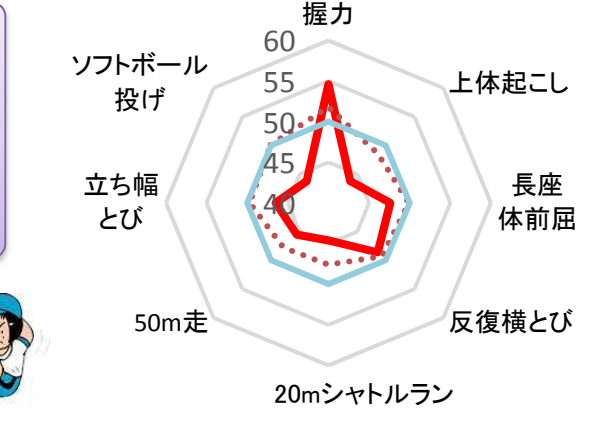
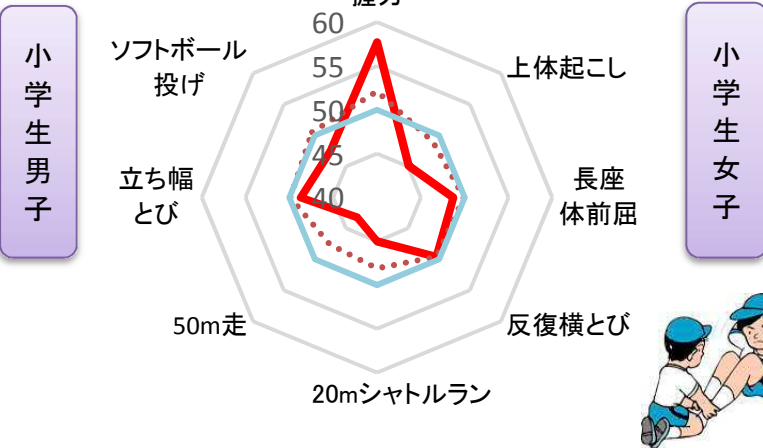
この調査は、文部科学省が子どもの体力の状況を把握・分析することなどを目的に、全国の小学校5年生・中学校2年生を対象に実施し、本市でも昨年の4月から7月の間に実施しました。

この調査結果を踏まえ、今年度も様々な取組みを行っていきます。

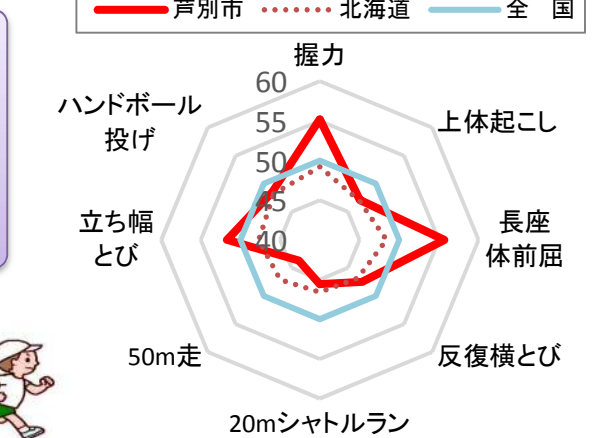
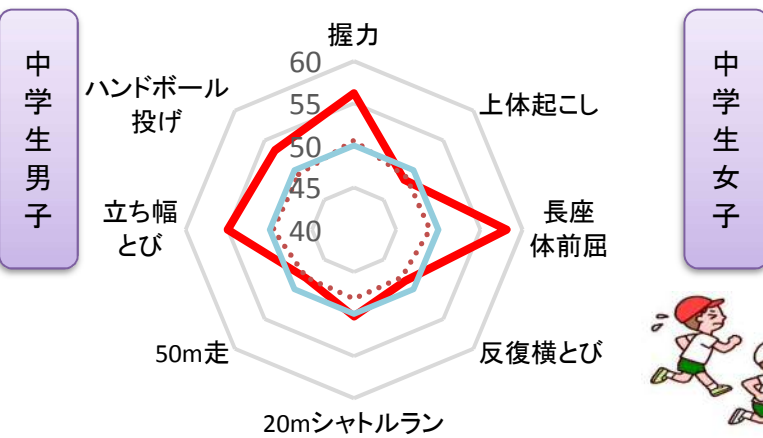


グラフは、全国を50とした場合の、北海道及び芦別市の数値を示したものです。

— 芦別市    ..... 北海道    — 全国



男子・女子ともに「上体起こし」や「20mシャトルラン」、「50m走」などで全国平均値を下回っていますが、男女ともに「握力」では全国平均値を大幅に上回っています。



男子は「握力」「長座体前屈」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」で全国平均値を大きく上回りました。女子は「握力」「長座体前屈」「立ち幅とび」で全国平均値を上回りました。



## 【 ★ 芦別市の体力向上に向けた取組み ★ 】

- ★家庭と連携した「望ましい生活習慣」の定着を図る取組み
- ★「一校一実践」の取組みによる体力・運動能力の向上
- ★各種スポーツ教室やスポーツイベントへの積極的な参加

